

ジンプロピリダズ (案)

今般の残留基準の検討については、農薬取締法（昭和23年法律第82号）に基づく新規の農薬登録申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたことに伴い、食品安全委員会において厚生労働大臣からの依頼に伴う食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：ジンプロピリダズ[Dimpropyridaz (ISO)]

(2) 分類：農薬

(3) 用途：殺虫剤

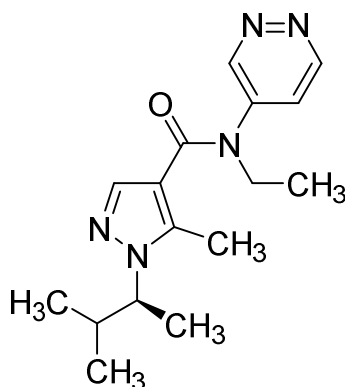
ピリダジンピラゾールカルボキサミド構造を有する殺虫剤である。昆虫の重力、平衡感覚等に重要な弦音器官の細胞内Ca²⁺レベルを低下させ、シグナル伝達を阻害し、即効的に昆虫の行動を攪乱することにより、昆虫の運動統制を失わせて摂食行動等を阻害し、飢餓等により殺虫効果を示すと考えられている。

(4) 化学名及びCAS番号

(*RS*)-*N*-Ethyl-5-methyl-1-(3-methylbutan-2-yl)-*N*-(pyridazin-4-yl)-1*H*-pyrazole-4-carboxamide (IUPAC)

1*H*-Pyrazole-4-carboxamide, 1-(1,2-dimethylpropyl)-*N*-ethyl-5-methyl-*N*-4-pyridazinyl- (CAS : No. 1403615-77-9)

(5) 構造式及び物性



(ラセミ体 *R*体 : *S*体 = 1 : 1)

分子式	C ₁₆ H ₂₃ N ₅ O
分子量	301.39

水溶解度 $3.46 \times 10 \text{ g/L}$ (20℃, pH 6.1)
 分配係数 $\log_{10} \text{Pow} = 1.1$ (pH 5.8)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の国内での適用の範囲及び使用法は、別紙1のとおり。

3. 代謝試験

(1) 植物代謝試験

植物代謝試験がトマト、レタス及び大豆で実施されており、可食部で親化合物の残留が認められ、10%TRR^{注)}以上認められた代謝物は、代謝物M7（レタス）及び代謝物M15（レタス）であった。

注) %TRR：総放射性残留物（TRR：Total Radioactive Residues）濃度に対する比率（%）

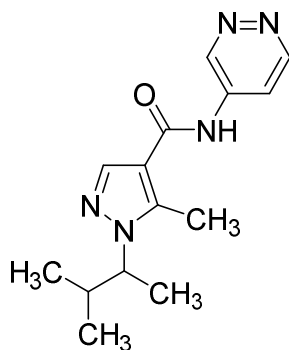
【代謝物等略称一覧】

略称	JMPR評価書の略称	化学名
M7	—	5-メチル-1-(3-メチルブタン-2-イル)- <i>N</i> -(ピリダジン-4-イル)-1 <i>H</i> -ピラゾール-4-カルボキサミド
M9	—	<i>N</i> -エチル-1-(3-ヒドロキシ-3-メチルブタン-2-イル)-5-メチル- <i>N</i> -(ピリダジン-4-イル)-1 <i>H</i> -ピラゾール-4-カルボキサミド
M15	—	5-メチル-1-(3-メチルブタン-2-イル)-1 <i>H</i> -ピラゾール-4-カルボン酸
M53 ^{注1)}	—	5-メチル-1-(3-メチルブタン-2-イル)-1 <i>H</i> -ピラゾール-4-カルボン酸メチル
M54 ^{注2)}	—	1-(3-ヒドロキシ-3-メチルブタン-2-イル)-5-メチル-1 <i>H</i> -ピラゾール-4-カルボン酸メチル

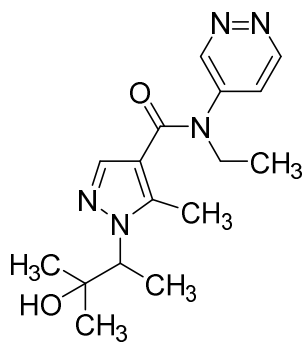
—：JMPRで評価されていない。

注1) ジンプロピリダズ、代謝物M15等の分析過程及び保存期間中に生成すると考えられる。

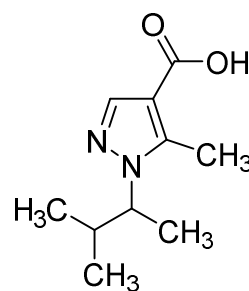
注2) 代謝物M9の分析過程及び保存期間中に生成すると考えられる。



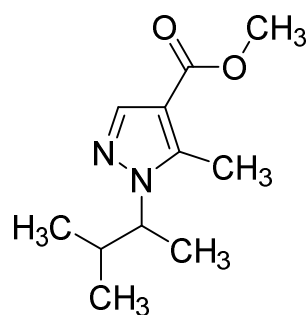
代謝物M7



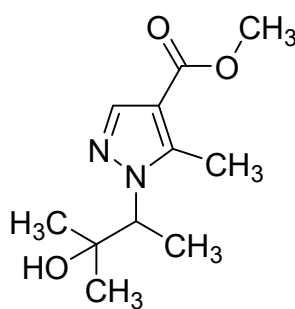
代謝物M9



代謝物M15



代謝物M53



化合物M54

注) 残留試験の分析対象及び暴露評価対象となっている代謝物について構造式を明記した。

4. 作物残留試験

(1) 分析の概要

【国内】

① 分析対象物質

- ・ ジンプロピリダズ
- ・ 代謝物M7
- ・ 代謝物M9
- ・ 代謝物M15
- ・ 代謝物M53
- ・ 化合物M54

② 分析法の概要

i) ジンプロピリダズ、代謝物M7及び代謝物M9

試料からメタノール又はメタノール・水 (7:3) 混液で抽出し、ベンゼンスルホンプロピルシリル化シリカゲル (SCX) カラムを用いて精製した後、液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計 (LC-MS/MS) で定量する。

または、試料からメタノール・水 (7:3) 混液で抽出し、フェニルシリル化シリカゲルカラム及びSCXカラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

茶浸出液については、SCXカラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物M7及び代謝物M9の分析値は、それぞれ換算係数1.103及び0.950を用いてジンプロピリダズ濃度に換算した値として示した。

定量限界：ジンプロピリダズ 0.01 mg/kg

代謝物M7 0.01 mg/kg (ジンプロピリダズ換算濃度)

代謝物M9 0.01 mg/kg (ジンプロピリダズ換算濃度)

ii) 代謝物M15

試料からメタノール又はメタノール・水（7：3）混液で抽出し、グラファイトカーボンカラム及びSCX・トリメチルアミノプロピルシリル化シリカゲル（SAX）連結カラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

茶浸出液については、グラファイトカーボンカラム及びSCX・SAX連結カラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物M15の分析値は、換算係数1.536を用いてジンプロピリダズ濃度に換算した値として示した。

定量限界：0.02 mg/kg（ジンプロピリダズ換算濃度）

iii) 代謝物M53及び化合物M54

試料からメタノール又はメタノール・水（7：3）混液で抽出し、グラファイトカーボンカラム及びオクタデシルシリル化シリカゲル（C₁₈）カラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

茶浸出液については、C₁₈カラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物M53及び化合物M54の分析値は、それぞれ換算係数1.433及び1.332を用いてジンプロピリダズ濃度に換算した値として示した。

定量限界：代謝物M53	0.01 mg/kg（ジンプロピリダズ換算濃度）
化合物M54	0.01 mg/kg（ジンプロピリダズ換算濃度）

（2）作物残留試験結果

今回提出されたすべての国内作物残留試験について、試験成績の概要を別紙2に示す。

5. ADI及びARfDの評価

食品安全基本法（平成15年法律第48号）第24条第1項第1号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたジンプロピリダズに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

（1）ADI

無毒性量：21 mg/kg 体重/day

（ADI 設定根拠資料①）慢性毒性/発がん性併合試験

（動物種） ラット

（投与方法） 混餌

（期間） 2年間

(ADI 設定根拠資料②) 発がん性試験
(動物種) マウス
(投与方法) 混餌
(期間) 18か月間
安全係数：100
ADI：0.21 mg/kg 体重/day

なお、食品安全委員会は、発がん性は認められなかったと評価している。

(2) ARfD

無毒性量：120 mg/kg 体重
(動物種) ラット
(投与方法) 強制経口
(試験の種類) 急性神経毒性試験
安全係数：100
ARfD：1.2 mg/kg 体重

6. 諸外国における状況

JMPRにおける毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、豪州においてあぶらな科野菜、綿実等に基準値が設定されている。

7. 残留規制

(1) 残留の規制対象

ジンプロピリダズのみとする。

植物代謝試験において可食部にジンプロピリダズが認められ、作物残留試験において主要な残留物はジンプロピリダズで、分析指標としては十分であると考えられることから、残留の規制対象はジンプロピリダズのみとする。

(2) 基準値案

別紙3のとおりである。

8. 暴露評価

(1) 暴露評価対象

ジンプロピリダズ、代謝物M7及び代謝物M9とする。

植物代謝試験において、可食部にジンプロピリダズが認められ、10%TRR以上を認められる代謝物は代謝物M7及び代謝物M15であった。作物残留試験において一部の作物で代

代謝物M7及び代謝物M9はジンプロピリダズより高い残留が認められ、代謝物M15の毒性はジンプロピリダズより弱く、遺伝毒性も陰性であった。以上のことから、農産物中の暴露評価対象物質をジンプロピリダズ、代謝物M7及び代謝物M9とする。

なお、食品安全委員会は、食品健康影響評価において、農産物中の暴露評価対象物質をジンプロピリダズ、代謝物M7及び代謝物M9としている。

(2) 暴露評価結果

① 長期暴露評価

1日当たり摂取する農薬の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙4参照。

	EDI／ADI (%) 注)
国民全体（1歳以上）	1.6
幼小児（1～6歳）	2.6
妊婦	1.5
高齢者（65歳以上）	1.9

注) 各食品の平均摂取量は、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI試算法：作物残留試験成績の中央値（STMR）等×各食品の平均摂取量

② 短期（1日経口）暴露評価

各食品の短期推定摂取量（ESTI）を算出したところ、国民全体（1歳以上）及び幼小児（1～6歳）のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量（ARfD）を超えていない^{注)}。詳細な暴露評価は別紙5-1及び5-2参照。

注) 暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値、作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）等を用い、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成22年度の厚生労働科学研究の結果に基づきESTIを算出した。

ジンプロピリダズの適用の範囲及び使用方法（国内）

2024年8月6日時点版

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布（使用） 液量（目安）	使用回数	ジンプロピリダズを含む農 薬の総使用回数
だいず	10.8% SL	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	2回以内
ばれいしょ	10.8% SL	植溝内土壌散布	100倍	植付時	20 L/10 a	1回	3回以内（但し、植付時 植溝内土壌散布は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	2000～3000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
てんさい	10.8% SL	灌注	100倍	定植当日	ペーパーポット1冊当たり 1 L (3 L/m ²)	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	2000～3000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
はくさい	10.8% SL	灌注	250倍	定植当日	セル成型育苗トレイ1箱又は ペーパーポット1冊 (30 × 60 cm、使用土壌約1.5～ 4 L) 当たり0.5 L	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	1000～2000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
キャベツ	10.8% SL	灌注	250倍	定植当日	セル成型育苗トレイ1箱又は ペーパーポット1冊 (30 × 60 cm、使用土壌約1.5～ 4 L) 当たり0.5 L	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	1000～2000倍 1000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
ブロッコリー	10.8% SL	灌注	250倍	定植当日	セル成型育苗トレイ1箱又は ペーパーポット1冊 (30 × 60 cm、使用土壌約1.5～ 4 L) 当たり0.5 L	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	1000～2000倍 1000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
レタス類	10.8% SL	灌注	250倍	定植3日前～定植当 日	セル成型育苗トレイ1箱又は ペーパーポット1冊 (30 × 60 cm、使用土壌約1.5～ 4 L) 当たり0.5 L	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	1000～2000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
トマト ミニトマト	10.8% SL	育苗ポット灌注	500倍	定植当日	50 mL/株	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	1000～2000倍 1000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
ピーマン	10.8% SL	育苗ポット灌注	500倍	定植当日	50 mL/株	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	1000～2000倍 1000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
なす	10.8% SL	育苗ポット灌注	500倍	定植当日	50 mL/株	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	1000～2000倍 1000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
きゅうり	10.8% SL	育苗ポット灌注	500倍	定植当日	50 mL/株	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	1000～2000倍 1000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
すいか	10.8% SL	育苗ポット灌注	500倍	定植当日	50 mL/株	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	1000～2000倍 1000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
メロン	10.8% SL	育苗ポット灌注	500倍	定植当日	50 mL/株	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内）
		散布	1000～2000倍 1000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
りんご	10.8% SL	散布	1000～2000倍	収穫7日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内

ジンプロピリダズの適用の範囲及び使用方法（国内）

2024年8月6日時点版

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布（使用） 液量（目安）	使用回数	ジンプロピリダズを含む農 薬の総使用回数
なし	10.8% SL	散布	1000～2000倍 1000倍	収穫7日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
もも	10.8% SL	散布	1000～2000倍 1000倍	収穫7日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
おうとう	10.8% SL	散布	1000倍	収穫前日まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
いちご	10.8% SL	育苗ポット灌注	500倍	定植当日	50 mL/株	1回	3回以内（但し、定植時 までの灌注処理は1回以 内、散布は2回以内
		散布	1000～2000倍 1000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	
ぶどう	10.8% SL	散布	1000倍	収穫7日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
茶	10.8% SL	散布	500～1000倍	摘採14日前まで	200～400 L/10 a	2回以内	2回以内

SL：液剤

ジプロピリダズの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度の合計 (mg/kg) ^{注1)}	各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^{注2)} 【ジプロピリダズ/代謝物M7/代謝物M9/代謝物M15/代謝物M53/化合物M54】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数			
だいず (乾燥子実)	6	10.8% SL	2000倍散布 177 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A:<0.03	圃場A:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	◎
			2000倍散布 177 L/10 a			圃場B:<0.03	圃場B:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			2000倍散布 193 L/10 a			圃場C:<0.03	圃場C:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			2000倍散布 200 L/10 a			圃場D:<0.03	圃場D:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			2000倍散布 200 L/10 a			圃場E:<0.03	圃場E:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			2000倍散布 200 L/10 a			圃場F:<0.03	圃場F:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
ばれいしょ (塊茎)	6	10.8% SL	100倍植溝内土壌散布 20 L/10 a + 2000倍散布 178 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:<0.03	圃場A:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	◎
			100倍植溝内土壌散布 20 L/10 a + 2000倍散布 180 L/10 a			圃場B:<0.03	圃場B:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			100倍植溝内土壌散布 20 L/10 a + 2000倍散布 181 L/10 a			圃場C:<0.03	圃場C:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			100倍植溝内土壌散布 20 L/10 a + 2000倍散布 183 L/10 a			圃場D:<0.03	圃場D:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			100倍植溝内土壌散布 20 L/10 a + 2000倍散布 185 L/10 a			圃場E:<0.03	圃場E:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			100倍植溝内土壌散布 20 L/10 a + 2000倍散布 190 L/10 a			圃場F:<0.03	圃場F:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
てんさい (根部)	3	10.8% SL	100倍苗床灌注 1 L/冊 + 2000倍散布 200 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:<0.03	圃場A:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	◎
			100倍苗床灌注 1 L/冊 + 2000倍散布 204 L/10 a			圃場B:<0.03	圃場B:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			100倍苗床灌注 1 L/冊 + 2000倍散布 218 L/10 a			圃場C:<0.03	圃場C:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
はくさい (茎葉)	6	10.8% SL	250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 205 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:0.22	圃場A:0.14/*0.09/*0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)	◎
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 241 L/10 a			圃場B:0.26	圃場B:0.18/*0.07/*0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 277 L/10 a			圃場C:0.10	圃場C:0.07/*0.03/*0.01/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 279 L/10 a			圃場D:0.70	圃場D:0.52/*0.29/*0.06/*0.05/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 281 L/10 a			圃場E:0.79	圃場E:0.61/*0.15/*0.06/0.03/<0.01/<0.01 (*3回, 7日、**3回, 3日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 300 L/10 a			圃場F:0.78	圃場F:0.54/0.14/0.10/*0.06/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)	
キャベツ (葉球)	6	10.8% SL	250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 234 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:0.44	圃場A:0.40/0.02/0.02/0.02/<0.01/<0.01	◎
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 240 L/10 a			圃場B:0.44 (3回, 3日)	圃場B:0.38/*0.04/*0.02/*0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 250 L/10 a			圃場C:0.45	圃場C:0.40/*0.07/*0.03/*0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日、**3回, 3日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 268 L/10 a			圃場D:0.30	圃場D:0.26/*0.04/*0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 286 L/10 a			圃場E:0.21	圃場E:0.18/0.02/*0.01/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 297 L/10 a			圃場F:0.47	圃場F:0.41/*0.06/0.02/0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)	
ブロッコリー (花蕾)	3	10.8% SL	250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 200 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:1.11	圃場A:1.00/0.02/0.09/0.05/0.01/<0.01	◎
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 219 L/10 a			圃場B:0.65	圃場B:0.59/<0.01/0.05/0.03/<0.01/<0.01	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 300 L/10 a			圃場C:0.84	圃場C:0.72/0.02/0.10/0.03/0.03/<0.01	
結球レタス (茎葉)	8	10.8% SL	250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 169 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:0.62	圃場A:0.54/0.06/0.02/*0.06/*0.06/<0.01 (*3回, 3日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 200 L/10 a			圃場B:0.75 (3回, 3日)	圃場B:*0.64/*0.08/0.03/*0.03/0.03/<0.01 (*3回, 3日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 241 L/10 a			圃場C:1.16	圃場C:1.06/0.06/0.04/0.05/0.03/<0.01	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 245 L/10 a			圃場D:0.76 (3回, 7日)	圃場D:*0.68/*0.04/*0.04/*0.06/*0.03/<0.01 (*3回, 7日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 250 L/10 a			圃場E:1.72	圃場E:1.56/*0.18/*0.07/*0.12/0.09/<0.01 (*3回, 7日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 288 L/10 a			圃場F:0.52 (3回, 3日)	圃場F:*0.44/*0.06/*0.02/*0.02/0.03/<0.01 (*3回, 3日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 288 L/10 a		1, 3, 7, 14	圃場G:0.72	圃場G:0.64/0.04/*0.05/0.02/*0.06/<0.01 (*3回, 7日)	
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 300 L/10 a			圃場H:0.84	圃場H:0.80/0.02/*0.03/0.03/0.03/<0.01 (*3回, 14日)	

ジプロピリダズの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度の合計 (mg/kg) 注1)	各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注2)		設定の根拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		【ジプロピリダズ/代謝物M7/代謝物M9/代謝物M15/代謝物M53/化合物M54】		
サラダ菜 (茎葉)	2	10.8% SL	250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 169 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:4.17	圃場A:3.40/*0.79/0.14/*0.26/*0.75/0.03 (*3回, 3日)		
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 300 L/10 a			圃場B:4.84	圃場B:4.40/0.33/*0.15/*0.18/0.42/0.02 (*3回, 3日)		
リーフレタス (茎葉)	2	10.8% SL	250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 239 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:9.19	圃場A:8.97/*0.13/*0.14/0.49/*0.34/<0.01 (*3回, 3日)		◎
			250倍灌注 0.5 L/セルトレイ + 1000倍散布 250 L/10 a			圃場B:8.30	圃場B:7.48/0.31/0.51/0.72/*0.63/0.03 (*3回, 3日)		
トマト (果実)	3	10.8% SL	500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 238 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A:0.09	圃場A:0.06/<0.01/*0.03/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 260 L/10 a			圃場B:0.48	圃場B:0.44/*0.04/*0.04/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 265 L/10 a			圃場C:0.28	圃場C:0.24/*0.02/**0.06/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日、**3回, 7日)		
ミニトマト (果実)	3	10.8% SL	500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 244 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A:0.38	圃場A:0.33/*0.04/*0.07/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		◎
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 280 L/10 a			圃場B:0.42 (3回, 7日)	圃場B:0.36/*0.02/**0.06/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日、**3回, 14日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 281 L/10 a			圃場C:0.65	圃場C:0.59/*0.09/*0.09/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		
ピーマン (果実)	3	10.8% SL	500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 200, 240 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A:0.73	圃場A:0.58/<0.01/*0.18/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 247 L/10 a			圃場B:0.67	圃場B:0.51/<0.01/*0.25/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 250 L/10 a			圃場C:1.32 (3回, 3日)	圃場C:0.96/*0.04/**0.36/<0.02/0.01/<0.01 (*3回, 3日、**3回, 7日)		
なす (果実)	6	10.8% SL	500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 199 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:0.08	圃場A:0.05/<0.01/*0.03/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)		◎
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 225 L/10 a			圃場B:0.17	圃場B:0.12/<0.01/0.04/<0.02/0.01/<0.01		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 226 L/10 a			圃場C:0.56	圃場C:0.34/<0.01/*0.25/<0.02/0.04/<0.01 (*3回, 3日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 247 L/10 a			圃場D:0.16	圃場D:0.12/<0.01/*0.04/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 252 L/10 a			圃場E:0.15	圃場E:0.11/<0.01/0.03/<0.02/0.03/<0.01		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 294 L/10 a			圃場F:0.24	圃場F:0.17/<0.01/0.06/<0.02/0.01/<0.01		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 294 L/10 a			圃場F:0.24	圃場F:0.17/<0.01/0.06/<0.02/0.01/<0.01		
きゅうり (果実)	6	10.8% SL	500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 223 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:0.40	圃場A:0.28/<0.01/*0.30/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		◎
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 247 L/10 a			圃場B:0.18	圃場B:0.11/<0.01/*0.11/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 249 L/10 a			圃場C:0.28 (3回, 3日)	圃場C:0.14/<0.01/*0.21/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 278 L/10 a			圃場D:0.37	圃場D:0.27/<0.01/*0.10/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 278 L/10 a			圃場E:0.21	圃場E:0.15/<0.01/*0.10/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 280 L/10 a			圃場F:0.34	圃場F:0.19/<0.01/*0.23/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 280 L/10 a			圃場F:0.34	圃場F:0.19/<0.01/*0.23/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)		
すいか (果肉)	12	10.8% SL	500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 208 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:<0.03	圃場A:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01		◎
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 218 L/10 a			圃場B:0.04 (3回, 7日)	圃場B:<0.01/<0.01/*0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 230 L/10 a			圃場C:0.03 (3回, 7日)	圃場C:<0.01/<0.01/*0.01/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 230 L/10 a			圃場D:0.05 (3回, 7日)	圃場D:*0.02/<0.01/*0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 280 L/10 a			圃場E:0.04 (3回, 7日)	圃場E:<0.01/<0.01/*0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 280 L/10 a			圃場F:<0.03	圃場F:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 210 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14, 28	圃場G:0.13 (3回, 14日)	圃場G:*0.02/<0.01/**0.11/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日、**3回, 28日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 220, 220 L/10 a 又は 180, 201 L/10 a			圃場H:0.12 (3回, 28日)	圃場H:<0.01/<0.01/*0.10/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 28日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 222 L/10 a			圃場I:0.04 (3回, 14日)	圃場I:<0.01/<0.01/*0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 14日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 222, 222 L/10 a 又は 180, 201 L/10 a			圃場J:0.12 (3回, 28日)	圃場J:*0.01/<0.01/*0.10/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 28日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 281 L/10 a			圃場K:0.06 (3回, 14日)	圃場K:<0.01/<0.01/*0.04/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 14日)		
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 281 L/10 a 又は 279 L/10 a			圃場L:0.14 (3回, 28日)	圃場L:<0.01/<0.01/*0.12/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 28日)		

ジプロピリダズの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度の合計 (mg/kg) ^{注1)}	各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^{注2)} 【ジプロピリダズ/代謝物M7/代謝物M9/代謝物M15/代謝物M53/化合物M54】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数			
すいか (果実)	12	10.8% SL	500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 208 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:0.07	圃場A:0.05/<0.01/*0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	◎
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 218 L/10 a			圃場B:0.05	圃場B:0.02/<0.01/*0.03/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 230 L/10 a			圃場C:0.08 (3回, 7日)	圃場C:0.05/<0.01/*0.03/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 230 L/10 a			圃場D:0.11 (3回, 7日)	圃場D:0.03/<0.01/*0.07/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 280 L/10 a			圃場E:0.15 (3回, 7日)	圃場E:0.07/<0.01/*0.08/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 280 L/10 a			圃場F:0.06	圃場F:0.03/<0.01/*0.03/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 210 L/10 a			圃場G:0.15 (3回, 14日)	圃場G:0.04/0.01/*0.12/*0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 14日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 220, 220 L/10 a 又は 180, 201 L/10 a			圃場H:0.12 (3回, 28日)	圃場H:0.04/<0.01/*0.10/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 28日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 222 L/10 a	1, 3, 7, 14, 28	1, 3, 7, 14, 28	圃場I:0.08	圃場I:0.06/<0.01/*0.03/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 14日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 222, 222 L/10 a 又は 180, 201 L/10 a			圃場J:0.12 (3回, 28日)	圃場J:*0.04/<0.01/**0.10/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日、**3回, 28日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 281 L/10 a			圃場K:0.14 (3回, 14日)	圃場K:0.09/<0.01/*0.08/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 14日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 281 L/10 a 又は 279 L/10 a			圃場L:0.17 (3回, 14日)	圃場L:0.04/<0.01/*0.15/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 14日)	
メロン (果肉)	3	10.8% SL	500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 220 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:<0.03	圃場A:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 229 L/10 a			圃場B:0.03 (3回, 7日)	圃場B:<0.01/<0.01/*0.01/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 279 L/10 a			圃場C:0.04 (3回, 7日)	圃場C:*0.01/<0.01/**0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日、**3回, 7日)	
メロン (果実)	3	10.8% SL	500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 220 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A:0.16	圃場A:0.14/<0.01/*0.01/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	◎
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 229 L/10 a			圃場B:0.18	圃場B:0.16/<0.01/*0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 279 L/10 a			圃場C:0.23 (3回, 3日)	圃場C:*0.20/<0.01/0.02/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 3日)	
りんご (果実)	8	10.8% SL	1000倍散布 429 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.08	圃場A:0.06/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	◎
			1000倍散布 429 L/10 a			圃場B:0.08	圃場B:0.06/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 444 L/10 a			圃場C:0.14	圃場C:0.12/<0.01/<0.01/<0.02/0.01/<0.01	
			1000倍散布 450 L/10 a			圃場D:0.04	圃場D:0.02/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 450 L/10 a		1, 3, 7, 14	圃場E:0.23	圃場E:0.19/<0.01/0.03/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 500 L/10 a			圃場F:0.19	圃場F:0.15/<0.01/0.03/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 444 L/10 a			圃場G:0.14 (3回, 14日)	圃場G:*0.12/<0.01/*0.01/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 14日)	
			1000倍散布 450 L/10 a			圃場H:0.26	圃場H:0.21/<0.01/*0.05/<0.02/0.01/<0.01 (*3回, 14日)	
なし (果実)	6	10.8% SL	1000倍散布 400 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.08	圃場A:0.06/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	◎
			1000倍散布 400 L/10 a			圃場B:0.11	圃場B:0.09/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 429 L/10 a			圃場C:0.18	圃場C:0.16/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 444 L/10 a			圃場D:0.18	圃場D:0.16/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 452 L/10 a			圃場E:0.12	圃場E:0.10/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 500 L/10 a			圃場F:0.18	圃場F:0.16/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
もも (果肉)	5	10.8% SL	1000倍散布 400 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.05	圃場A:<0.01/<0.01/0.03/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 467 L/10 a			圃場B:0.15	圃場B:0.03/<0.01/0.11/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 476 L/10 a			圃場C:0.12	圃場C:<0.01/<0.01/0.10/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 421 L/10 a	1, 3, 7, 14	1, 3, 7, 14	圃場D:<0.03	圃場D:<0.01/<0.01/<0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 444 L/10 a			圃場E:0.05	圃場E:0.01/<0.01/0.03/<0.02/<0.01/<0.01	
もも (果皮を含み、種子を除く)	5	10.8% SL	1000倍散布 400 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.07	圃場A:0.02/<0.01/0.04/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 467 L/10 a			圃場B:0.23	圃場B:0.06/<0.01/0.16/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 476 L/10 a			圃場C:0.19	圃場C:0.04/<0.01/0.14/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 421 L/10 a	1, 3, 7, 14	1, 3, 7, 14	圃場D:0.04	圃場D:0.02/<0.01/0.01/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 444 L/10 a			圃場E:0.12	圃場E:0.07/<0.01/0.04/<0.02/<0.01/<0.01	
もも (果実)	5	10.8% SL	1000倍散布 400 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.07	圃場A:0.02/<0.01/0.04/<0.02/<0.01/<0.01 ^{注3)}	◎
			1000倍散布 467 L/10 a			圃場B:0.22	圃場B:0.06/<0.01/0.15/<0.02/<0.01/<0.01 ^{注3)}	
			1000倍散布 476 L/10 a			圃場C:0.18	圃場C:0.04/<0.01/0.13/<0.02/<0.01/<0.01 ^{注3)}	
			1000倍散布 421 L/10 a	1, 3, 7, 14	1, 3, 7, 14	圃場D:0.04	圃場D:0.02/<0.01/0.01/<0.02/<0.01/<0.01 ^{注3)}	
			1000倍散布 444 L/10 a			圃場E:0.12	圃場E:0.07/<0.01/0.04/<0.02/<0.01/<0.01 ^{注3)}	

ジンプロピリダズの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験 圃場 数	試験条件				各化合物の残留濃度の合 計 (mg/kg) 注1)	各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注2) 【ジンプロピリダズ/代謝物M7/代謝物M9/代謝物M15/代謝物 M53/化合物M54】	設定 の根 拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数			
おうとう (果皮を含 み、種子 を除く)	5	10.8% SL	1000倍散布 417 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:1.51	圃場A:1.05/*0.01/*0.65/0.02/0.20/0.05 (*3回, 7日)	◎
			1000倍散布 429 L/10 a			圃場B:0.66 (3回, 7日)	圃場B:*0.26/<0.01/*0.39/<0.02/0.11/0.05 (*3回, 7日)	
			1000倍散布 444 L/10 a			圃場C:0.32	圃場C:0.23/<0.01/*0.17/<0.02/0.06/<0.01 (*3回, 7日)	
			1000倍散布 442 L/10 a 又は 455 L/10 a		1, 3, 7, 14, 21	圃場D:1.72 (3回, 3日)	圃場D:*1.14/<0.01/*0.57/0.02/0.26/0.08 (*3回, 3日)	
			1000倍散布 500 L/10 a			圃場E:1.27	圃場E:0.96/<0.01/*0.44/**0.02/0.20/**0.05 (*3回, 7日、 **3回, 3日)	
いちご (果実)	3	10.8% SL	500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 176 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A:2.17	圃場A:2.12/<0.01/*0.05/0.03/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	◎
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 179 L/10 a			圃場B:1.44	圃場B:1.41/<0.01/*0.06/0.03/<0.01/<0.01 (*3回, 14日)	
			500倍灌注 0.05 L/株 + 1000倍散布 181 L/10 a			圃場C:0.46	圃場C:0.44/<0.01/*0.03/<0.02/<0.01/<0.01 (*3回, 7日)	
ぶどう (果実)	4	10.8% SL	1000倍散布 329 L/10 a	3	1, 3, 7, 14	圃場A:1.14	圃場A:0.82/0.15/0.17/<0.02/0.01/<0.01	◎
			1000倍散布 333 L/10 a			圃場B:0.42	圃場B:0.30/0.07/0.05/<0.02/<0.01/<0.01	
			1000倍散布 353 L/10 a			圃場C:0.67	圃場C:0.47/0.08/*0.14/<0.02/0.03/<0.01 (*3回, 14日)	
			1000倍散布 364 L/10 a			圃場D:1.44 (3回, 14日)	圃場D:*1.08/*0.15/*0.21/<0.02/0.01/<0.01 (*3回, 14日)	
茶 (荒茶)	6	10.8% SL	500倍散布 300 L/10 a	2	1, 3, 7, 14	圃場A:8.34	圃場A:7.71/0.21/0.42/0.28/0.67/0.03	○
			500倍散布 310 L/10 a			圃場B:1.46	圃場B:1.34/0.03/0.09/0.06/0.03/<0.01	
			500倍散布 327 L/10 a			圃場C:11.9	圃場C:11.0/0.26/0.67/0.89/0.06/<0.01	
			500倍散布 333 L/10 a			圃場D:8.63	圃場D:7.99/0.13/0.51/0.20/0.23/<0.01	
			500倍散布 378 L/10 a			圃場E:14.9	圃場E:14.0/0.30/0.61/0.52/0.64/0.01	
			500倍散布 389 L/10 a 又は 400 L/10 a			圃場F:6.40	圃場F:5.87/0.19/0.34/0.12/0.16/<0.01	
茶 (浸出液)	6	10.8% SL	500倍散布 300 L/10 a	2	1, 3, 7, 14	圃場A:7.19	圃場A:6.60/0.17/0.42/0.33/<0.01/<0.01 注4)	△
			500倍散布 310 L/10 a			圃場B:1.18	圃場B:1.08/0.02/0.08/0.08/<0.01/<0.01	
			500倍散布 327 L/10 a			圃場C:11.3	圃場C:10.4/0.22/0.67/0.80/<0.01/<0.01	
			500倍散布 333 L/10 a			圃場D:4.48	圃場D:3.84/0.11/0.53/0.25/<0.01/<0.01	
			500倍散布 378 L/10 a			圃場E:13.5	圃場E:12.7/0.22/0.61/0.58/<0.01/<0.01	
			500倍散布 389 L/10 a 又は 400 L/10 a			圃場F:5.56	圃場F:5.05/0.17/0.34/0.14/<0.01/<0.01 注4)	

SL: 液剤

基準値の設定の根拠に○、暴露評価に使用されているものに△、基準値の設定根拠及び暴露評価にも使用されているものに◎で示した。

注1) ジンプロピリダズ、代謝物M7及び代謝物M9の合計濃度 (ジンプロピリダズに換算した値) を示した。

注2) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

代謝物M7、代謝物M9、代謝物M15、代謝物M53及び化合物M54の残留濃度は、ジンプロピリダズ濃度に換算した値で示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について () 内に記載した。

注3) 種子を除いた果実の残留濃度が測定されているため、種子を含む果実の残留濃度に補正した。種子の残留濃度は測定していないことから、残留していないものとして算出した。

注4) 茶(浸出液)については、浸出液のデータが4例のため、4例の浸出率の中央値 (親化合物:0.86、代謝物7:0.79、代謝物9:1.00、代謝物15:1.18) を、浸出液を分析していない荒茶2例に乗じて浸出液の各化合物残留濃度を算出した。代謝物M53及び化合物M54の残留濃度は、浸出液を分析している圃場4例の測定値を参考にして、すべて<0.01とした。

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
大豆	0.01		申			<0.01 (n=6)
ばれいしょ	0.01		申			<0.01 (n=6)
てんさい	0.01		申			<0.01, <0.01, <0.01
はくさい	1		申			0.07~0.61 (n=6)
キャベツ	1		申			0.18~0.41 (n=6)
ブロッコリー	3		申			0.59, 0.72, 1.00
チコリ	20		申			(レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)参照)
エンダイブ	20		申			(レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)参照)
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	20		申			3.40, 4.40(サラダ菜)、 7.48, 8.97(リーフレタス)
その他のきく科野菜	20		申			(レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)参照)
トマト	1		申			0.06, 0.24, 0.44(トマト)、 0.33, 0.36, 0.59(ミニトマト)
ピーマン	2		申			0.51, 0.58, 0.96
なす	0.6		申			0.05~0.34 (n=6)
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.6		申			0.11~0.28 (n=6)
すいか(果皮を含む。)	0.1		申			0.02~0.09 (n=12)
メロン類果実(果皮を含む。)	0.5		申			0.14, 0.16, 0.20
りんご	0.4		申			0.02~0.21 (n=8)
日本なし	0.4		申			0.06~0.16 (n=6)
西洋なし	0.4		申			(日本なし参照)
もも(果皮及び種子を含む。)	0.1		申			0.02~0.07 (n=5)
おうとう(チェリーを含む。)	3		申			0.23~1.14 (n=5)
いちご	5		申			0.44, 1.41, 2.12
ぶどう	2		申			0.30~1.08 (n=4)
茶	30		申			1.34~14.0 (n=6)(荒茶)
はちみつ	0.05					※)

太枠: 本基準(暫定基準以外の基準)を見直した基準値

申: 農薬の登録申請等に伴い基準値設定依頼がなされたもの

※) 「食品中の農薬の残留基準設定の基本原則について」(令和6年6月25日 食品衛生基準審議会農薬・動物用医薬品部会)の別添3
「はちみつ中の農薬等の基準設定の方法について」に基づき設定。

ジンプロピリダズの推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) EDI	幼小児 (1～6歳) EDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) EDI
大豆	0.01	0.03	1.2	0.6	0.9	1.4
ばれいしょ	0.01	0.03	1.2	1.0	1.3	1.1
てんさい	0.01	0.03	1.0	0.8	1.2	1.0
はくさい	1	0.48	8.5	2.4	8.0	10.4
キャベツ	1	0.44	10.6	5.1	8.4	10.5
ブロッコリー	3	0.84	4.4	2.8	4.6	4.8
チコリ	20	6.57	0.7	0.7	0.7	0.7
エンダイブ	20	6.57	0.7	0.7	0.7	0.7
レタス (サラダ菜及びちしやを含む。)	20	6.57	63.1	28.9	74.9	60.4
その他のきく科野菜	20	6.57	9.9	0.7	3.9	17.1
トマト	1	0.4	12.8	7.6	12.8	14.6
ピーマン	2	0.73	3.5	1.6	5.5	3.6
なす	0.6	0.165	2.0	0.3	1.7	2.8
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.6	0.31	6.4	3.0	4.4	7.9
すいか (果皮を含む。)	0.1	0.115	0.9	0.6	1.7	1.3
メロン類果実 (果皮を含む。)	0.5	0.18	0.6	0.5	0.8	0.8
りんご	0.4	0.14	3.4	4.3	2.6	4.5
日本なし	0.4	0.15	1.0	0.5	1.4	1.2
西洋なし	0.4	0.15	0.1	0.0	0.0	0.1
もも (果皮及び種子を含む。)	0.1	0.12	0.4	0.4	0.6	0.5
おうとう (チェリーを含む。)	3	1.27	0.5	0.9	0.1	0.4
いちご	5	1.44	7.8	11.2	7.5	8.5
ぶどう	2	0.905	7.9	7.4	18.3	8.1
茶	30	6.37	42.0	6.4	23.6	59.9
はちみつ	0.05	● 0.05	0.0	0.0	0.1	0.1
計			190.3	88.6	185.5	222.2
ADI比 (%)			1.6	2.6	1.5	1.9

EDI: 推定一日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI試算法: 作物残留試験成績の中央値 (STMR) 等×各食品の平均摂取量

●: 個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値 (案) の数値を用いた。

茶については、浸出液 (茶葉当たりの残留濃度) における作物残留試験結果を用いてEDI試算をした。

EDI試算については、暴露評価対象であるジンプロピリダズ、代謝物M7及び代謝物M9をジンプロピリダズに換算した濃度合計濃度を用いた。

ジンプロピリダズの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI (μ g/kg 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
大豆	大豆	0.01	○ 0.03	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.01	○ 0.03	0.3	0
はくさい	はくさい	1	○ 0.79	10.2	1
キャベツ	キャベツ	1	○ 0.47	4.5	0
ブロッコリー	ブロッコリー	3	3	18.0	2
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	レタス類	20	○ 9.19	51.8	4
トマト	トマト	1	○ 0.65	7.1	1
ピーマン	ピーマン	2	3	7.7	1
なす	なす	0.6	○ 0.56	3.6	0
きゅうり（ガーキンを含む。）	きゅうり	0.6	○ 0.4	2.5	0
すいか（果皮を含む。）	すいか	0.1	○ 0.17	5.6	0
メロン類果実（果皮を含む。）	メロン	0.5	0.6	10.2	1
りんご	りんご	0.4	○ 0.26	3.7	0
	りんご果汁	0.4	○ 0.14	1.5	0
日本なし	日本なし	0.4	○ 0.18	2.7	0
西洋なし	西洋なし	0.4	○ 0.18	2.5	0
もも（果皮及び種子を含む。）	もも	0.1	○ 0.22	3.0	0
おうとう（チェリーを含む。）	おうとう	3	○ 1.72	4.3	0
いちご	いちご	5	5	19.1	2
ぶどう	ぶどう	2	○ 1.44	19.4	2
茶	緑茶類	30	○ 6.38	3.9	0
はちみつ	はちみつ	0.05	0.05	0.0	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

暴露評価に用いた数値には、暴露評価対象であるジンプロピリダズ、代謝物M7及び代謝物M9をジンプロピリダズに換算した濃度の合計濃度を用いた。

茶については、浸出液（茶葉当たりの残留濃度）における作物残留試験結果を用いて試算をした。

ジンプロピリダズの推定摂取量（短期）：幼小児(1～6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
大豆	大豆	0.01	○ 0.03	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.01	○ 0.03	0.7	0
はくさい	はくさい	1	○ 0.79	12.4	1
キャベツ	キャベツ	1	○ 0.47	7.3	1
ブロッコリー	ブロッコリー	3	3	43.2	4
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	レタス類	20	○ 9.19	90.3	8
トマト	トマト	1	○ 0.65	17.7	1
ピーマン	ピーマン	2	3	19.6	2
なす	なす	0.6	○ 0.56	8.8	1
きゅうり（ガーキンを含む。）	きゅうり	0.6	○ 0.4	5.8	0
すいか（果皮を含む。）	すいか	0.1	○ 0.17	14.7	1
メロン類果実（果皮を含む。）	メロン	0.5	0.6	17.6	1
りんご	りんご	0.4	○ 0.26	8.3	1
	りんご果汁	0.4	○ 0.14	4.7	0
日本なし	日本なし	0.4	○ 0.18	5.2	0
もも（果皮及び種子を含む。）	もも	0.1	○ 0.22	9.3	1
いちご	いちご	5	5	54.0	5
ぶどう	ぶどう	2	○ 1.44	44.1	4
茶	緑茶類	30	○ 6.38	6.1	1
はちみつ	はちみつ	0.05	0.05	0.1	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

暴露評価に用いた数値には、暴露評価対象であるジンプロピリダズ、代謝物M7及び代謝物M9をジンプロピリダズに換算した濃度の合計濃度を用いた。

茶については、浸出液（茶葉当たりの残留濃度）における作物残留試験結果を用いて試算をした。

(参考)

これまでの経緯

令和 5 年	8 月 2 日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼(新規：ばれいしょ、ブロッコリー等)
令和 5 年	11 月 21 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
令和 6 年	10 月 23 日	食品安全委員会委員長から内閣総理大臣あてに食品健康影響評価について通知
令和 7 年	1 月 17 日	食品衛生基準審議会へ諮問
令和 7 年	1 月 24 日	食品衛生基準審議会農薬・動物用医薬品部会

● 食品衛生基準審議会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

◎ 穂山	浩	星薬科大学薬学部教授
大山	和俊	一般財団法人残留農薬研究所業務執行理事・化学部長
○ 折戸	謙介	学校法人麻布獣医学園理事（兼）麻布大学獣医学部教授
加藤	くみ子	北里大学薬学部教授
神田	真軌	東京都健康安全研究センター食品化学部副参事研究員
近藤	麻子	日本生活協同組合連合会組織推進本部本部長
佐藤	洋	岩手大学農学部教授
佐野	元彦	東京海洋大学学術研究院海洋生物資源学部門教授
須恵	雅之	東京農業大学応用生物科学部教授
瀧本	秀美	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所理事
田口	貴章	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
堤	智昭	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
中島	美紀	金沢大学ナノ生命科学研究所（薬学系兼任）教授
野田	隆志	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問

(◎：部会長、○：部会長代理)

答申（案）

ジンプロピリダズについては、以下のとおり食品中の農薬の残留基準を設定することが適当である。

ジンプロピリダズ

今回残留基準を設定する「ジンプロピリダズ」の規制対象は、ジンプロピリダズのみとする。

食品名	残留基準値 ppm
大豆	0.01
ばれいしょ	0.01
てんさい	0.01
はくさい	1
キャベツ	1
ブロッコリー	3
チコリ	20
エンダイブ	20
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	20
その他のきく科野菜 ^{注1)}	20
トマト	1
ピーマン	2
なす	0.6
きゅうり（ガーキンを含む。）	0.6
すいか（果皮を含む。）	0.1
メロン類果実（果皮を含む。）	0.5
りんご	0.4
日本なし	0.4
西洋なし	0.4
もも（果皮及び種子を含む。）	0.1
おうとう（チェリーを含む。）	3
いちご	5
ぶどう	2
茶	30
はちみつ	0.05

注1) 「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）及びハーブ以外のものをいう。